

一般会計3月補正予算等の概要について (令和3年度一般会計補正予算第12号等)

■3月補正予算

(1) 概要

一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額から1億1,050万9千円を減額し、補正後の歳入歳出予算の総額を238億9,535万9千円にするもので、主な補正内容は下記のとおりです。

① 温泉施設整備の事業推進に伴う補正

② マイナンバーカードの普及促進に伴う補正

なお、集約の結果、歳入と歳出に差額が生じたため、財政調整基金繰入金を3億3,801万8千円減額することで収支を調整しています。

特別会計では、主に、競艇事業特別会計における売上見込額の増額に伴う競艇開催関連経費の補正などにより、総額90億384万3千円を増額する補正予算となっています。

事業会計では、主に、事業の見直し及び負担金の変更に伴う補正などから、収入では総額2億6,989万5千円を減額し、支出では総額2億6,575万4千円を減額する補正予算となっています。

(2) 主な歳入歳出補正予算（一般会計）

① 温泉施設整備の事業推進に伴う補正

《歳 出》

■温泉施設整備事業＝171万6千円（社会福祉課）

→温泉施設整備に伴う計画敷地面積の増加及び引込み道路の増設により測量委託料を増額補正するほか、温泉施設整備事業基本計画策定支援業務の事業費が確定したことにより減額補正するものです。

※内訳・・・測量委託料＝635万8千円

・・・温泉施設整備事業基本計画策定支援業務委託料＝△464万2千円

② マイナンバーカードの普及促進に伴う補正

《歳 出》

■社会保障・税番号制度システム整備事業＝198万円（市民課）

→マイナンバーカードのさらなる普及促進に向け、マイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化により利便性の向上を図るため、住民基本台帳システムの改修に伴い増額補正するものです。

※財源・・・社会保障・税番号制度システム整備費補助金＝198万円（補助率10/10）

③ その他の主な歳入歳出補正（一般会計）

《歳入》

■ふるさと応援企業寄附金＝235万円（企画課）

→企業版ふるさと納税の寄附を受け入れたため増額補正するものです。

■普通交付税（追加交付分）＝3億5,266万4千円（財政課）

→国の「令和3年度補正予算（第1号）」が成立したことに伴い、令和3年度普通交付税が増額され追加交付されることにより増額補正するものです。

※内訳・・・臨時経済対策費＝1億2,225万円

・・・臨時財政対策債償還基金費＝2億2,373万2千円

・・・調整額＝668万2千円

※臨時財政対策債償還基金費を減債基金立事業で活用

《歳出》

■減債基金積立事業＝2億2,373万2千円（財政課）

→令和3年度の臨時財政対策債に係る償還費が、後年度、普通交付税に算入されないことから、将来の公債費負担に備えるため、普通交付税の追加交付で算定された額を積み立てることに伴い増額補正するものです。

■障害児支援事業＝1,445万5千円（社会福祉課）

→児童発達支援に対する理解が深まり、早期療育が進んでいることで、新たに児童発達支援事業所が増えてきたことにより、児童発達支援や放課後等デイサービスの利用件数が増加しているため増加補正するものです。

※財源・・・障害児入所給付費等国庫負担金＝722万8千円（補助率1/2）

・・・障害児入所給付費等県負担金＝361万4千円（補助率1/4）

■その他

→3月補正における減額補正の主な内容は、各所管課における事業費の確定等に伴い減額補正するものとなっています。

△はマイナス（減額）を表しています。

一般会計3月補正予算等の概要について

1. 一般会計

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備考
一般会計	24,005,868	△ 110,509	23,895,359	

2. 特別会計

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備考
太陽光発電事業	72,220		72,220	
鉄道経営対策事業	50,297		50,297	
国民健康保険(国民健康保険)	5,657,168	217,865	5,875,033	
国民健康保険(診療所)	119,863		119,863	
後期高齢者医療	586,905	832	587,737	
介護保険(介護保険)	4,577,122	△ 9,159	4,567,963	
戸別浄化槽事業	4,143		4,143	
農業集落排水事業	74,852		74,852	
企業用地整備事業	1,500		1,500	
富弘美術館事業	120,080	△ 2,313	117,767	
競艇事業	172,557,240	8,796,618	181,353,858	
合計	183,821,390	9,003,843	192,825,233	

3. 事業会計

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備考
簡易水道事業	収入	201,263	△ 35,088	166,175
	支出	213,246	△ 36,362	176,884
公共下水道事業	収入	1,312,266	△ 234,807	1,077,459
	支出	1,457,597	△ 229,392	1,228,205
合計	収入	1,513,529	△ 269,895	1,243,634
	支出	1,670,843	△ 265,754	1,405,089

■繰越明許費

1. 一般会計

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	公共施設等総合管理計画事業	20,164
2 総務費	1 総務管理費	社会保障・税番号制度システム整備事業	1,980
3 民生費	1 社会福祉費	温泉施設整備事業	12,386
8 土木費	3 都市計画費	都市計画道路機能評価事業	1,683
10 教育費	5 社会教育費	文化財保護運営事業	12,000